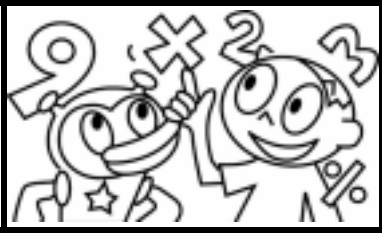


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 小数をかける計算 / 理解シート
------------	---	--

4.47×0.8や0.28×5.6の筆算は、どうすればいいの

(小数第二位×小数第一位の筆算のしかた)



小数点がないものとして筆算をして、積の小数点は小数点から下のけた数が3けたになるようにうてばいいんだよ。



4.47×0.8の筆算をしましょう。

ポイント▶ 4.47×0.8の積は、447×8の積を1000でわれば求められます。

・447×8の筆算

小数点がないものとして筆算(整数のひっ算)

$$\begin{array}{r} 447 \\ \times 8 \\ \hline 3576 \end{array} \leftarrow \begin{array}{l} 100\text{倍} \\ 10\text{倍} \end{array} \rightarrow \leftarrow (1000\text{でわる}) \rightarrow$$

・4.47×0.8の筆算

小数点から下のけた数

$$\begin{array}{r} 4.47 \\ \times 0.8 \\ \hline 3.576 \end{array} \leftarrow \begin{array}{l} 2\text{けた} \\ 1\text{けた} \\ 3\text{けた} \end{array} \rightarrow \leftarrow (たす)$$

- ・小数点がないものとして筆算をする。
- ・積の小数点は、小数点から下のけた数が3けたになるようにうつ。



0.28×5.6の筆算をしましょう。

ポイント▶ 0.28×5.6の積は、28×56の積を1000でわれば求められます。

・28×56の筆算

小数点がないものとして筆算(整数のかけ算)

$$\begin{array}{r} 28 \\ \times 56 \\ \hline 168 \\ 140 \\ \hline 1568 \end{array} \leftarrow \begin{array}{l} 100\text{倍} \\ 10\text{倍} \end{array} \rightarrow \leftarrow (1000\text{でわる}) \rightarrow$$

・0.28×5.6の筆算

小数点から下のけた数

$$\begin{array}{r} 0.28 \\ \times 5.6 \\ \hline 168 \\ 140 \\ \hline 1.568 \end{array} \leftarrow \begin{array}{l} 2\text{けた} \\ 1\text{けた} \\ 3\text{けた} \end{array} \rightarrow \leftarrow (たす)$$

- ・小数点がないものとして筆算をする。
- ・積の小数点は、小数点から下のけた数が3けたになるようにうつ。



1/1000にすると、
小数点は左へ3けた移るね。